株式会社エス・エム・エス (2175 東証第一部)

2022年3月期(第19期)第1四半期決算および会社説明資料

2021年7月30日(金)



本日のご説明内容



L

2022年3月期 第1四半期 連結決算

P3-P7

2

↔ + * * * * * * * * * *	DO DO2
参考資料	P9-P82

L ミッション・戦略 P9-P64

L Appendix P65-P82



1

2022年3月期 第1四半期 連結決算

P3-P7

2

参考資料 P9-P82

└ ミッション・戦略

P9-P64

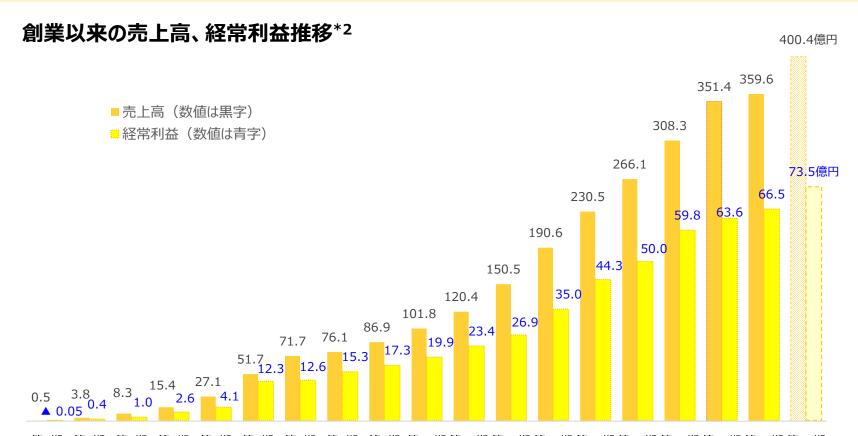
[∟] Appendix

P65-P82

業績推移と2022年3月期計画



✓ 18期連続*¹の増収増益を計画



音1期 第2期 第3期 第4期 第5期 第6期 第7期 第8期 第9期 第10期 第11期 第12期 第13期 第14期 第15期 第16期 第17期 第18期 第19期

2022年3月期 計画



1 2022年3月期 第1四半期 連結決算



- 前年同期比で増収増益を達成
- 通期計画に対し順調に進捗

連結損益計算書[百万円]

	2021年3月期 第1四半期実績		
売上高	10,539	10,838	+3%
営業利益	2,230	2,547	+14%
経常利益	3,018	3,319	+10%
当期純利益	2,201	2,476	+13%





累計売上高比較 [百万円]

	2021年3月期* ¹ 第1四半期実績	2022年3月期 第1四半期実績	前年同期比
介護キャリア	3,400	3,099	▲9 %
医療キャリア	4,686	4,599	▲2%
合計	8,086	7,699	▲ 5%

ポイント

- 新型コロナウイルスの影響を想定通り受けたことにより、介護キャリア・医療キャリアとも に成長率を一時的に押し下げ*2,3
- 2Q以降は前年同期比で成長に転じる見込み

^{*1.} キャリア分野に計上していた介護・医療機関向けストレスチェック事業を22年3月期より事業開発分野に変更したことに伴い、21年3月期実績を組み替え

^{*2. 21}年3月期1Qの売上は、コロナ影響を受けていない期間に受注活動を行った案件割合が高く、コロナ影響は軽微だった

^{*3.} コロナ影響以外に、介護キャリアで20年8月より介護職向け派遣サービスの新規契約を停止したことに伴い対前年で▲1.5億円、医療キャリアでは収益認 識基準の変更等に伴い対前年で▲1億円の押し下げ影響あり



介護事業者分野(カイポケ)の状況(第1四半期)



累計売上高比較 [百万円]

	2021年3月期 第1四半期実績	2022年3月期 第1四半期実績	前年同期比
介護事業者 (カイポケ)	1,358	1,718	+26%

ポイント

- カイポケの会員数は順調に増加
 - 会員数は2021年7月1日時点で32,200事業所(22,000拠点*1)
 - 1Qの純増会員数1,100事業所(750拠点)
- タブレットやスマートフォン等の有料オプションサービスの利用が順調に拡大

*1. 事業所数:介護サービスを単位としてカウントする 拠点数 :事業所所在地を単位としてカウントする

例)同じ場所(=1つの住所)で訪問介護、居宅介護支援を運営している場合、事業所数では2、拠点数では1とカウントするなお、カイポケは拠点単位で課金している。また、通常、拠点数<事業所数となる



累計売上高比較 [百万円]

	2021年3月期 第1四半期実績	2022年3月期 第1四半期実績	前年同期比
海外	826	1,031	+25%

ポイント

- 医療・ヘルスケア関連企業向けマーケティング支援事業は、コロナ影響下でデジタルシフトが進み、オンラインイベントやeDM*2等のデジタル商材へのニーズが拡大したことにより大きく成長
- グローバルキャリア事業は、コロナによる一定の渡航制限の影響がありつつも、順調に成長

^{*1.} MIMSは3か月遅れの連結であるため、1-3月の業績が第1四半期の連結業績に反映される(詳細はp.71参照)

^{*2.} 電子メールによるダイレクトメール



1

2022年3月期 第1四半期 連結決算

P3-P7

2

参考資料	P9-P82

┗ ミッション・戦略

P9-P64

L Appendix

P65-P82



ミッション・戦略



ミッション

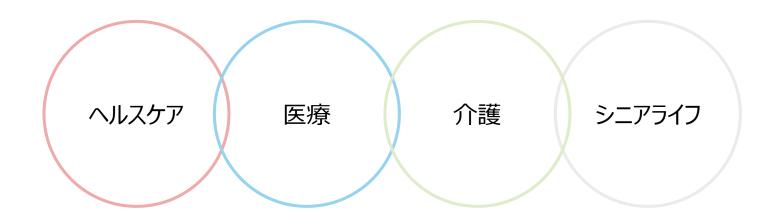


高齢社会に適した情報インフラを構築することで 人々の生活の質を向上し、社会に貢献し続ける





✓ 医療・介護・ヘルスケア・シニアライフを高齢社会における領域として定義





✓ 患者・高齢者やその家族などの「エンドユーザ」、エンドユーザにサービスを提供する看護師や介護職などの「従事者」、病院や介護事業者などの「事業者」を価値提供先として捉え、これらの価値提供先をつなぐプラットフォームを情報インフラと定義





事業領域



- 高齢社会に求められる4つの領域と、3つの価値提供先を踏まえて、事業領域を設定
- ✓ それぞれの事業領域で事業を開発・育成していくことで情報インフラを構築

	ヘルスケア	医療	介護	シニアライフ
従事者				
事業者		事業	領域	
エンドユーザ				



高齢社会の社会課題と その解決に向けた取組み

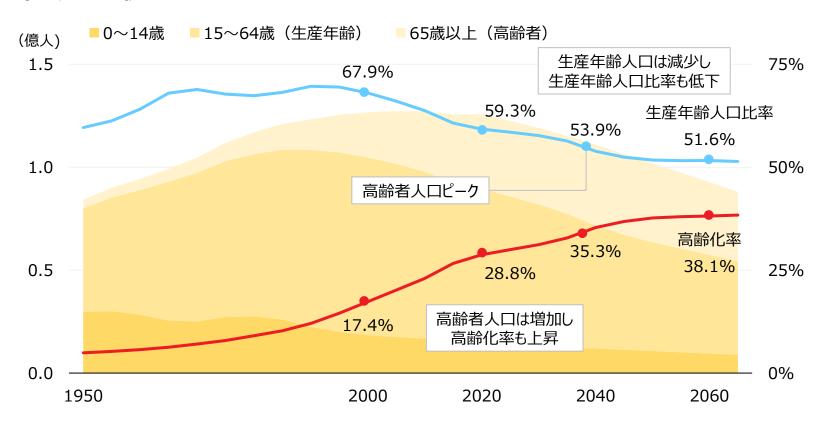


未曽有の少子高齢化・人口減少時代が到来



- ✓ 日本では、急速な少子高齢化と人口減少が同時に進行
- ✓ 高齢者人口がピークに近づく2040年には、高齢化率は約35%を上回る見通し
- ✓ 生産年齢人口は減少を続け、人口構成比は2040年には50%近くにまで低下

日本の人口推移*1





高齢社会が直面する「3つの課題」



- ✓ 少子高齢化・人口減少に伴い、高齢社会は3つの課題に直面
- ✓ 高齢社会における人々の生活の質向上のためには、これらの課題を解決することが必要

課題

1

質の高い医療・介護サービスの提供が困難に

課題

2

現役世代の負担がより深刻に

課題

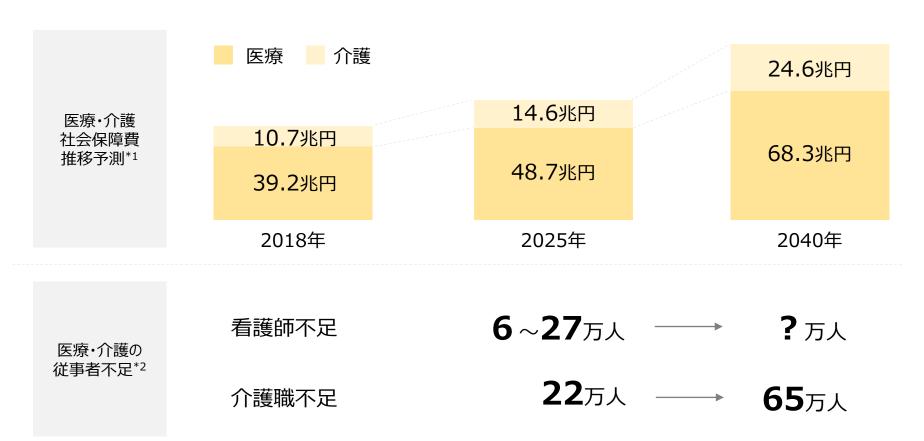
3

高齢社会の生活にまつわる困りごとの解決が困難に

課題1. 質の高い医療・介護サービスの提供が困難に



✓ 高齢化に伴い医療・介護の需要が増大する中、生産年齢人口の減少により、それを担う 医療・介護従事者の不足が深刻化し、質の高い医療・介護サービスの提供が困難に



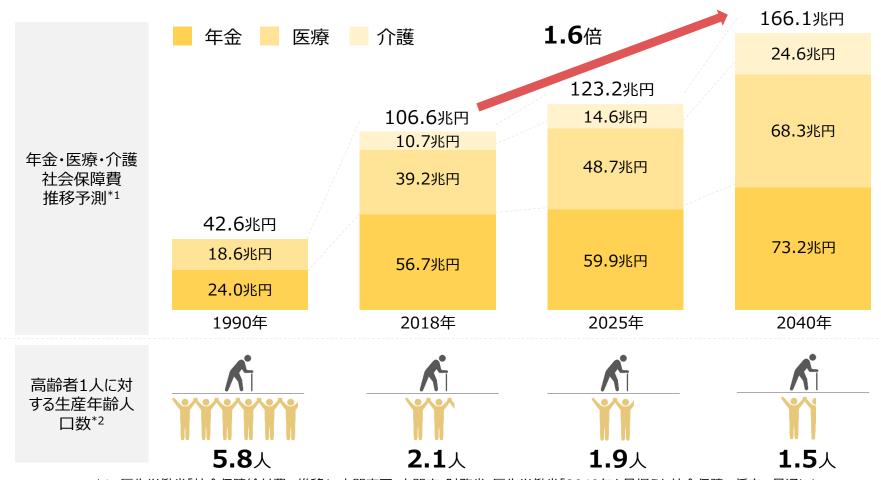
^{*1.} 内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省「2040年を見据えた社会保障の将来の見通し」

^{*2.} 看護師: 厚生労働省「医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会」 介護職: 厚生労働省「第8期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数について」

課題2. 現役世代の負担がより深刻に



✓ 高齢化に伴い年金・医療・介護の社会保障費が増大する中、生産年齢人口の減少に 伴う支え手不足により、現役世代の負担が深刻に



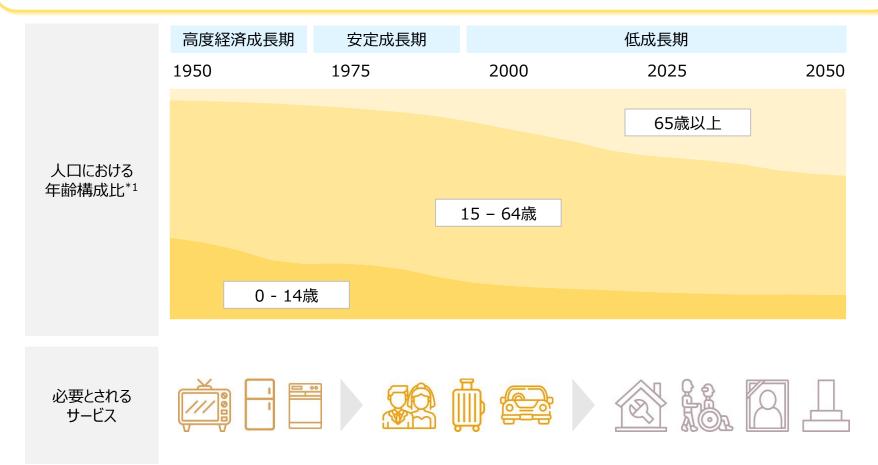
^{*1.} 厚生労働省「社会保障給付費の推移」、内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省「2040年を見据えた社会保障の将来の見通し」



課題3. 高齢社会の生活にまつわる困りごとの解決が困難に



- ✓ 高齢化に伴い社会で必要とされるサービスが変化し需要が拡大する一方、高齢社会の生活にまつわる情報は質・量ともに不足しており、また、整理された形で提供されていない
- ✓ 加えて、労働力不足により、高齢社会で求められるサービス供給そのものが不足し、高齢 者やその家族が困りごとを解決することが困難に



社会課題に対する解決の方向性



✓ 高齢社会が直面する3つの課題に対し、具体的な解決の方向性を定め、情報インフラを 構築することで社会課題の解決に貢献

高齢社会の社会課題

解決の方向性

課題

1

質の高い医療・介護サービスの提供が困難に

課題

2

現役世代の負担がより深刻に

課題 **3**

高齢社会の生活にまつわる 困りごとの解決が困難に

- 医療・介護の人手不足と偏在の解消
- 医療・介護事業者の経営改善

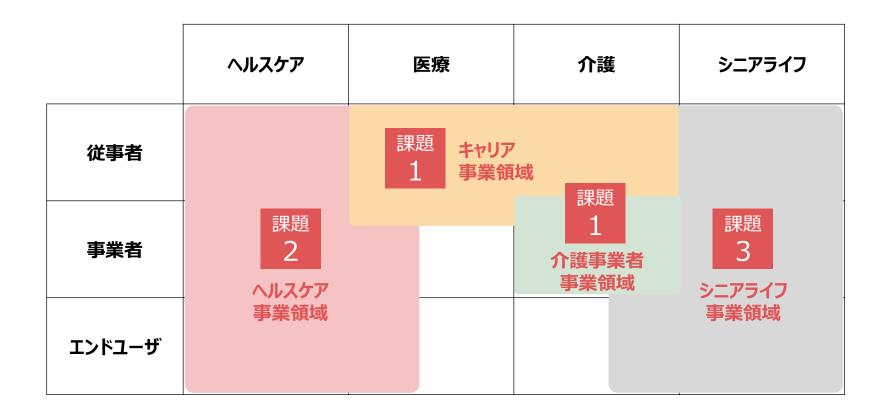
• 健康な労働力人口の増加

多様な選択肢と質の高い意思決定 情報の提供





✓ キャリア事業・介護事業者事業・ヘルスケア事業・シニアライフ事業を戦略的事業領域とし、 各領域において事業を通じて戦略的に取り組むことで高齢社会の3つの課題の解決を目 指す



2 グループミッションの実現



高齢社会に適した情報インフラを構築し、エンドユーザへの直接的な価値提供と、従事 者・事業者を通じた間接的な価値提供により、高齢社会に生きる人々の生活の質の向 上に貢献

エンドユーザ

- 質の高い医療・介護サービスを継続的に享受でき、 安心して暮らせている
- 健康寿命が延び、健康で長く働けている
- 生活に対する困りごとが解消できている
- 自分の人生に対して、主体的に意思決定ができ、よ り良い暮らしができている

従事者

- 多様な選択肢から理想の職場を選択できている
- 教育訓練によってスキル・知識が向上している。
- 専門職として良いキャリアが築けている
- 結果として、イキイキと働けることにより、エンドユーザ に良いサービスを提供できている

事業者

- 良い人材を採用し、長期にわたり生産性高く働いて もらうことができている
- 業務効率の向上と経営改善が進み、高齢者のケア に集中できている
- 結果として、良い人材と良い経営により、エンドユーザ に良いサービスを提供できている





成長の軌跡

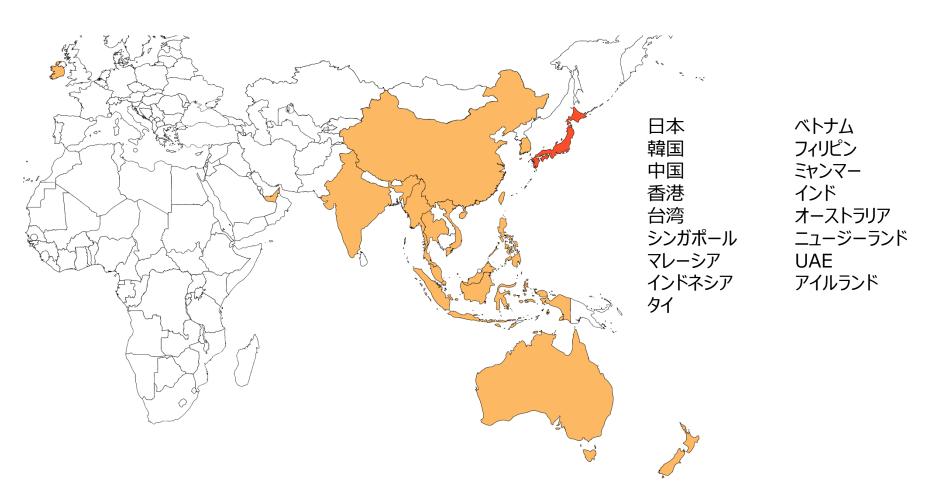
© SMS Co., Ltd.



2 成長の軌跡(事業展開エリア)



- 2003年に日本で創業し、2015年のMIMSグループ買収を機に海外展開を加速
- 日本及びアジア・オセアニアを中心に17の国・地域で事業を展開





2 成長の軌跡(事業ポートフォリオ)



- 創業以来、医療キャリアが成長を牽引
- 介護キャリア・カイポケ・海外事業が更なる成長の基盤として確立

事業分野

キャリア分野 – 医療キャリア

・医療系職種向けキャリアサービス

キャリア分野 - 介護キャリア

介護系職種向けキャリアサービス

介護事業者分野(カイポケ)

介護事業者向け経営支援プラットフォーム

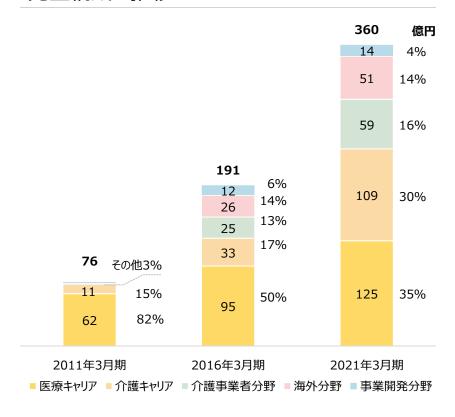
海外分野(MIMS)

- ・医療・ヘルスケア関連事業者マーケティング支援
- ・クリニカルディシジョンサポート
- ・展開国内・クロスボーダーでの医療系人材紹介

事業開発分野

・ヘルスケアとシニアライフを中心に新規事業を開発・育成

売上構成の推移

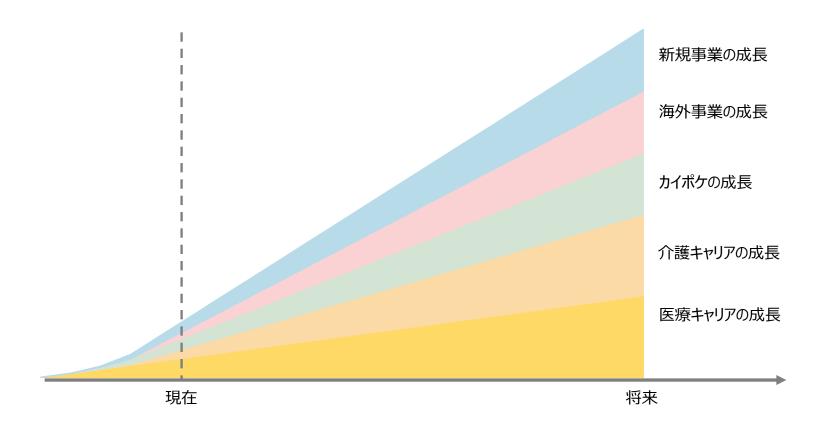




2 成長シナリオ



- ✓ キャリア事業の継続的な成長に加え、カイポケ及び海外事業が成長を加速
- ✓ シニアライフ・ヘルスケアを中心とした新規事業の開発・育成により、更なる成長を実現



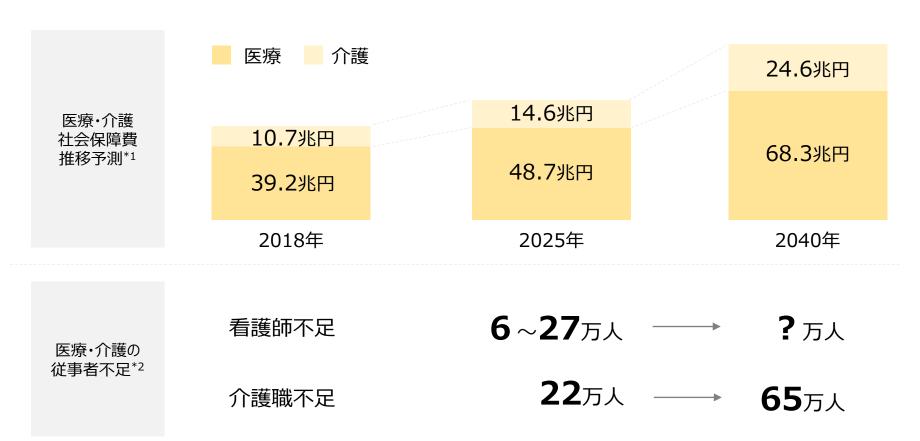


キャリア分野の戦略

課題1.質の高い医療・介護サービスの提供が困難に(再掲)



✓ 高齢化に伴い医療・介護の需要が増大する中、生産年齢人口の減少により、それを担う 医療・介護従事者の不足が深刻化し、質の高い医療・介護サービスの提供が困難に



^{*1.} 内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省「2040年を見据えた社会保障の将来の見通し」

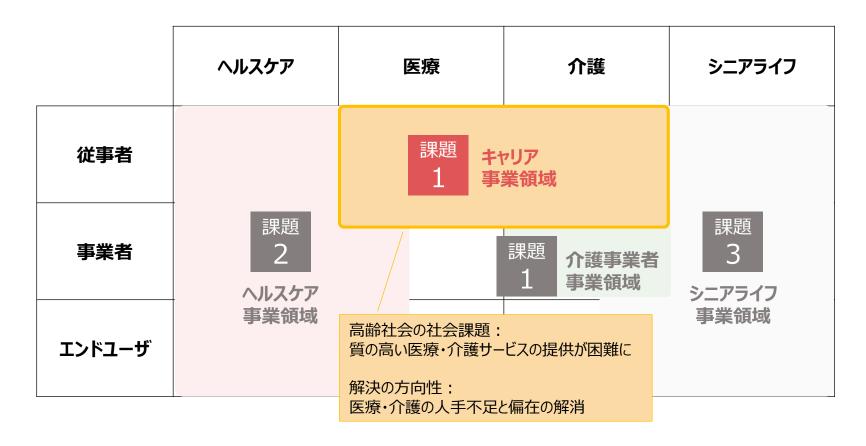
^{*2.} 看護師: 厚生労働省「医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会」 介護職: 厚生労働省「第8期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数について」



2 キャリア事業領域における社会課題解決の方向性



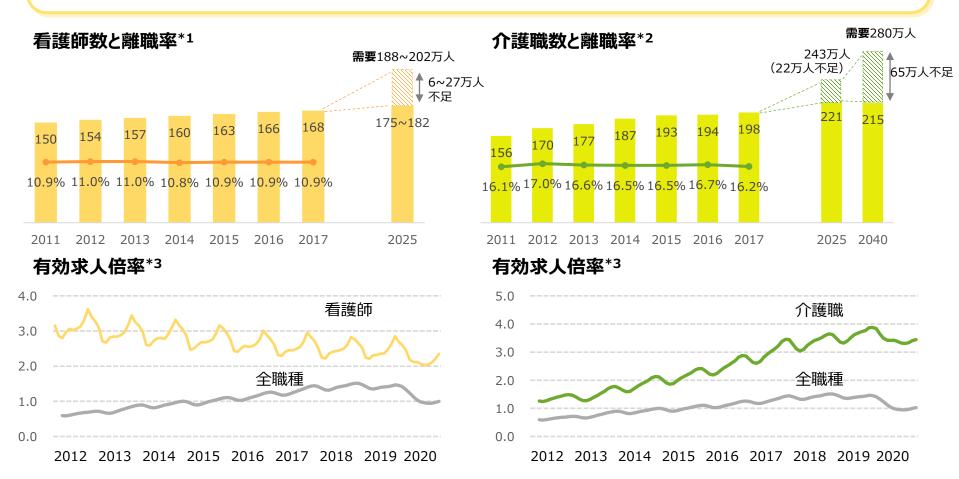
「質の高い医療・介護サービスの提供が困難に」という社会課題に対し、医療・介護従事 者と事業者の最適なマッチングを通じて、「医療・介護の人手不足と偏在を解消」し、社会 課題の解決に貢献



医療・介護における人手不足



- ✓ 看護師、介護職ともに就業者数は増加するも、人手不足は引き続き深刻
- ✓ 特に人手不足が顕著な介護職については、2040年には需要に対し65万人が不足する 見込み



- *1. 日本看護協会、2017年看護師数 当社推定、2025年看護師数 厚生労働省
- *2. 介護職数 厚生労働省、離職率 介護労働安定センター *3. 厚生労働省

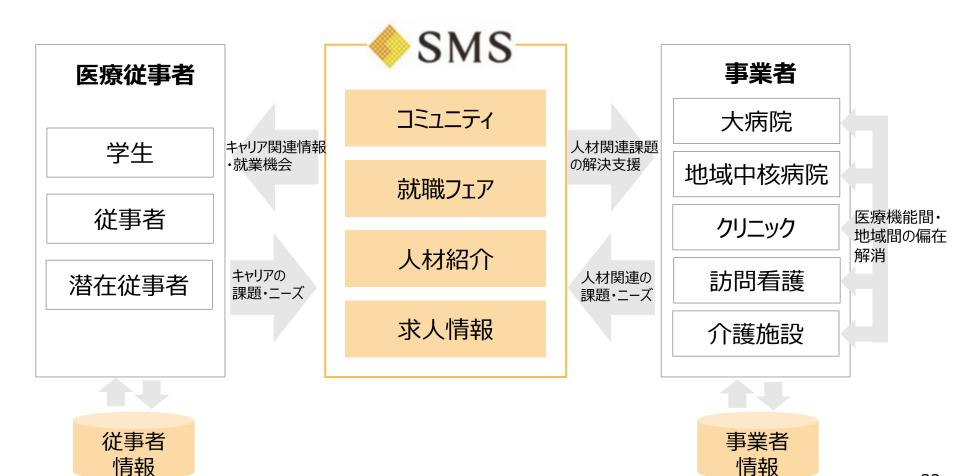


医療・介護従事者の不足と偏在を解消し、 質の高い医療・介護サービスの継続提供に貢献する

医療キャリアの戦略



✓ 従事者の職業人生の全期間を通じ、就職・転職・復職支援、スキル・キャリアアップ情報の 提供など、従事者が理想のキャリアを歩むための支援を行うとともに、必要とされる医療機 能・地域の事業者への最適なマッチングを促進



2

介護キャリアの戦略



- ✓ 資格取得スクールを通じて未経験者の資格取得を支援し、良い事業者への就業をサポートすることで、業界外からの新規就業を促進
- ✓ 採用や労働環境の改善などの事業者の人材関連課題の解決支援を通じてより良い職場環境を実現するとともに、従事者との最適なマッチングにより業界からの離脱も防止

就業促進

離脱防止



未経験者

無資格者

従事者

潜在従事者

キャリア形成支援・ 就業機会の提供

キャリアの 課題・ニーズ



人材紹介

求人情報

スクール

定着支援

事業者

人材関連課題の一介護施設

解決支援

人材関連の

課題・ニーズ

訪問系事業所

通所系事業所

その他 介護事業所

従事者 情報



成長シナリオ



- ✓ キャリア分野全体で大きな成長余地
- ✓ 看護師人材紹介等の既存のNo.1サービスの更なるシェア拡大に加え、人手不足の深刻 な介護職向けサービスや、保育士等の新規職種向けサービスが成長を牽引

サービスごとの現在と将来の売上規模*1



- *1. 医師・薬剤師向けサービスは、持分法適用関連会社であるエムスリーキャリア社を通して提供(当社49%、エムスリー社51%出資)
- *2. 2021年3月期売上高 *3. あん摩マッサージ師、はり師、きゅう師のこと

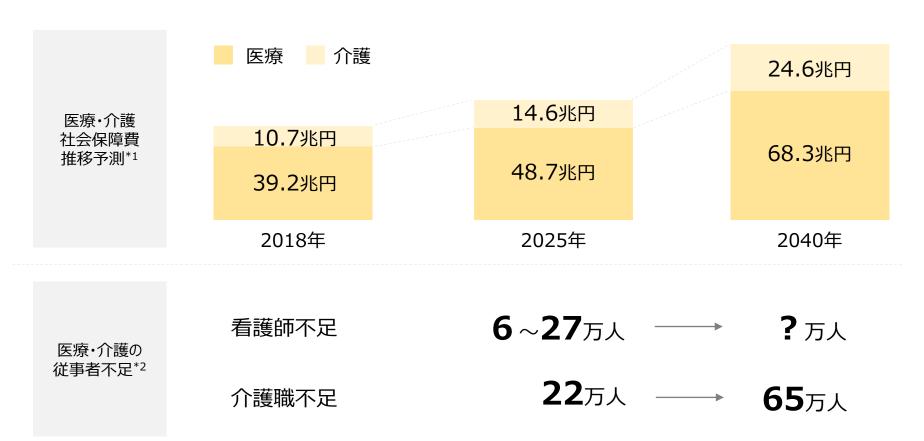


介護事業者分野 (カイポケ) の戦略

課題1.質の高い医療・介護サービスの提供が困難に(再掲)



✓ 高齢化に伴い医療・介護の需要が増大する中、生産年齢人口の減少により、それを担う 医療・介護従事者の不足が深刻化し、質の高い医療・介護サービスの提供が困難に



^{*1.} 内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省「2040年を見据えた社会保障の将来の見通し」

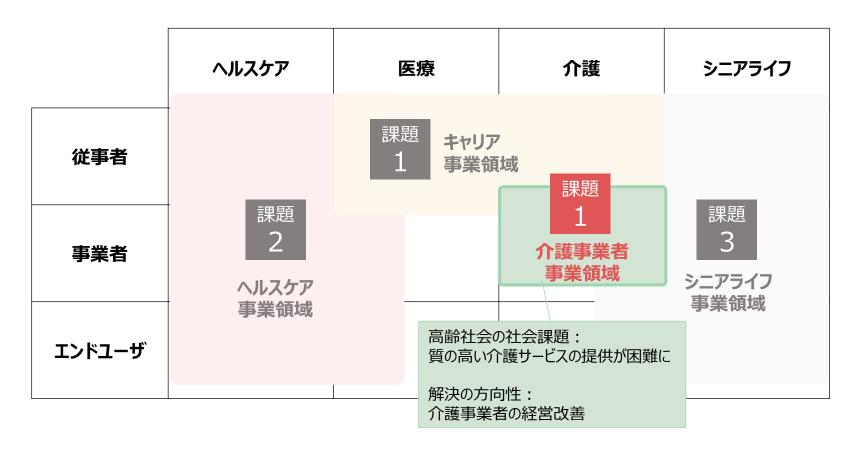
^{*2.} 看護師: 厚生労働省「医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会」 介護職: 厚生労働省「第8期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数について」



介護事業者事業領域における社会課題解決の方向性



✓ 「質の高い介護サービスの提供が困難に」という社会課題に対し、経営支援プラットフォーム「カイポケ」の提供により、「介護事業者の経営を改善」し、社会課題の解決に貢献

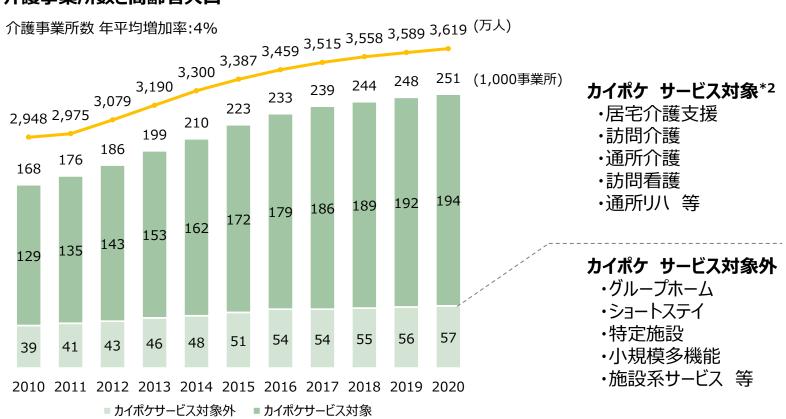


介護事業者を取り巻く状況



✓ 高齢者人口の増加とともに、介護事業者は継続して増加し、その数は約25万事業所にのぼる

介護事業所数と高齢者人口*1



^{*1.} 出典:介護事業所数 - 厚生労働省統計を元に当社作成、高齢者人口 - 総務省統計

^{*2. 2021}年3月時点

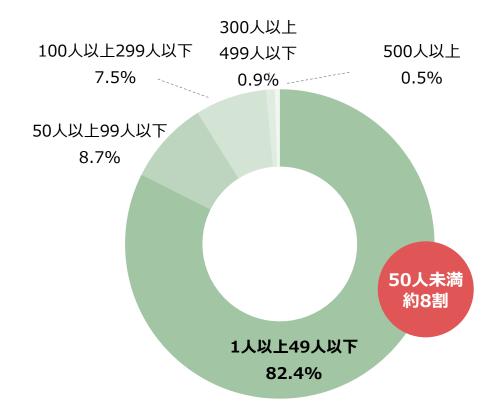


2 介護事業者を取り巻く状況



- 介護事業者のうち、8割が従業員50人未満の小規模法人
- ✓ 書類作成などの間接業務の多さ、人手不足、購買力の弱さ、資金繰り難等の業務上・ 経営上の問題があり、本来注力すべき高齢者ケアへの集中が困難

介護事業法人の規模*1



40



介護事業者の経営改善とサービス品質向上により質の高い介護サービスの継続提供に貢献する

経営支援プラットフォーム



- ✓ 介護事業者の経営をワンストップで支援する、サブスクリプション型のクラウドサービス
- ✓ 介護事業所の運営に不可欠な保険請求の機能に加え、業務・採用・購買・金融・営業・ M&Aなどを支援する40以上のサービスを提供

経営支援プラットフォーム







サービス 開発・改善

介護経営データ

経営

支援

情報蓄積



✓ (1)提供対象の介護サービス種別の拡張、(2)サービス利用事業者数の拡大、(3)経営 に必要なサービスの開発と(4)利用促進、(5) 蓄積された介護経営データの分析・活用に より、経営支援プラットフォームとしての提供価値を最大化





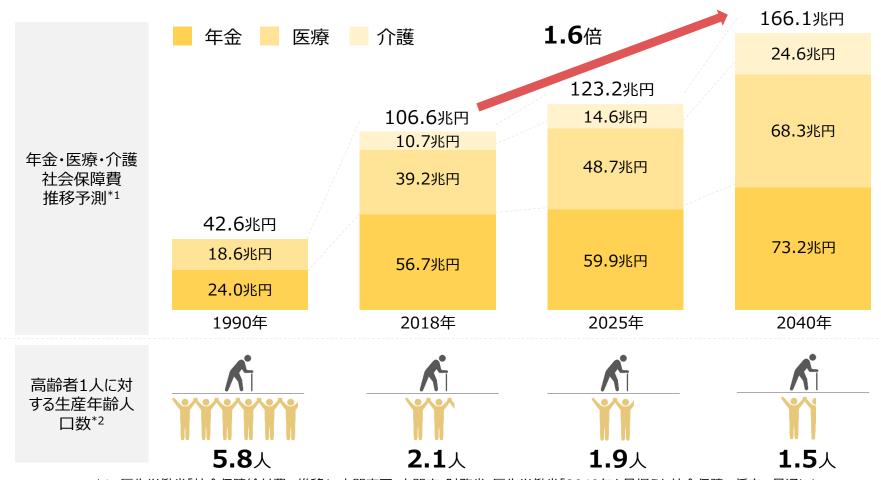
事業開発分野 (ヘルスケア事業領域) の戦略

© SMS Co., Ltd.

課題2.現役世代の負担がより深刻に(再掲)



✓ 高齢化に伴い年金・医療・介護の社会保障費が増大する中、生産年齢人口の減少に 伴う支え手不足により、現役世代の負担が深刻に

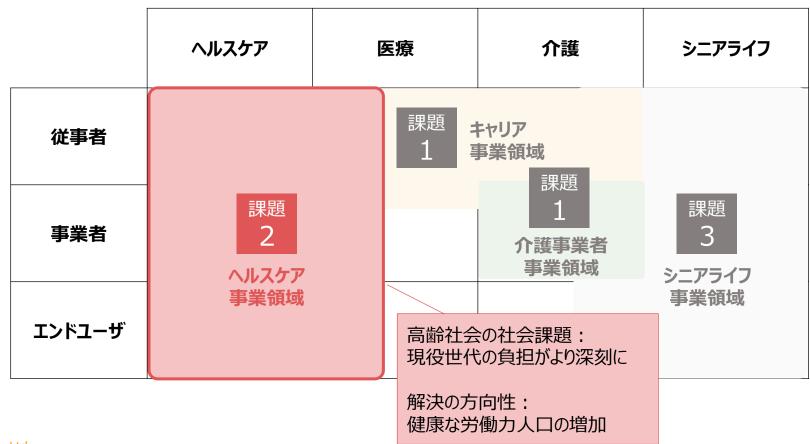


^{*1.} 厚生労働省「社会保障給付費の推移」、内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省「2040年を見据えた社会保障の将来の見通し」

2 ヘルスケア事業領域における社会課題解決の方向性



「現役世代の負担がより深刻に」という社会課題に対し、企業の健康経営を支援するプ ラットフォームの提供により、「健康な労働力人口の増加」に寄与し、社会課題の解決に貢 献





生活習慣病とメンタル不調が招くQOL*1と労働生産性の低下



- ✓ 現役世代の中には、糖尿病などの重篤な病等に進行することも多い生活習慣病の患者やその予備軍が多く存在し、過労やストレスに起因したメンタル不調も近年大幅に増加
- ✓ 国は、企業が従業員とその家族の健康増進に取り組む「健康経営」の普及促進に向けた 政策を積極的に推進

フィジカル不調

◆生活習慣病の発症リスクあり

◆生活習慣病

特定保健指導対象者数*2

約510万人

※40~74歳

糖尿病患者数*3

約329万人

高血圧性疾患患者数*3

約994万人

メンタル不調

気分障害患者数*3

約128万人

^{*1.} 生活の質

^{*2.} 厚生労働省「2018年度特定健康診査・特定保健指導の実施状況」

^{*3.} 厚生労働省「平成29年患者調査」



生活習慣病やメンタル不調の予防・改善を通じ、 QOL*1の向上と健康な労働力人口の増加に貢献する



医師や看護師、管理栄養士などの医療従事者の力を活用したエビデンスに基づくデジタル ヘルスサービス*1を企業や健康保険組合に提供

健康経営支援プラットフォーム

医療従事者 医師 看護師 管理栄養士 +a

提供





サービス 開発·改善

健康 データ

予防•

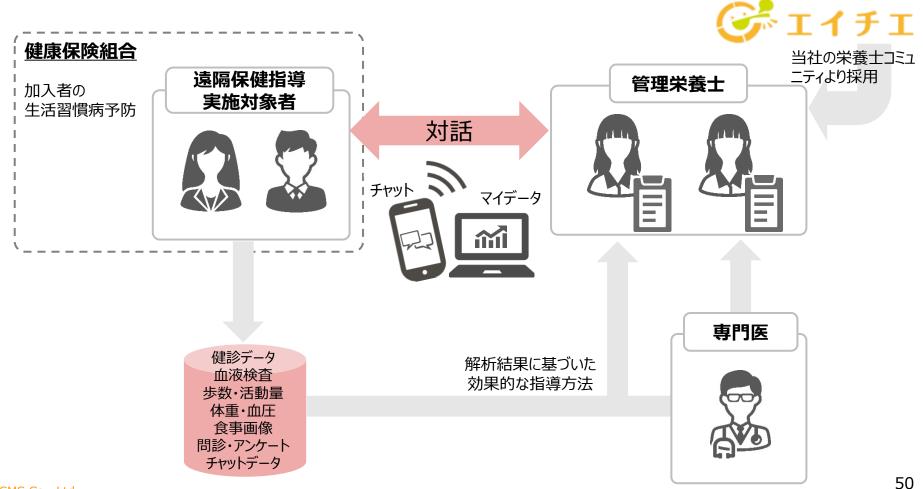
改善

情報蓄積

遠隔保健指導



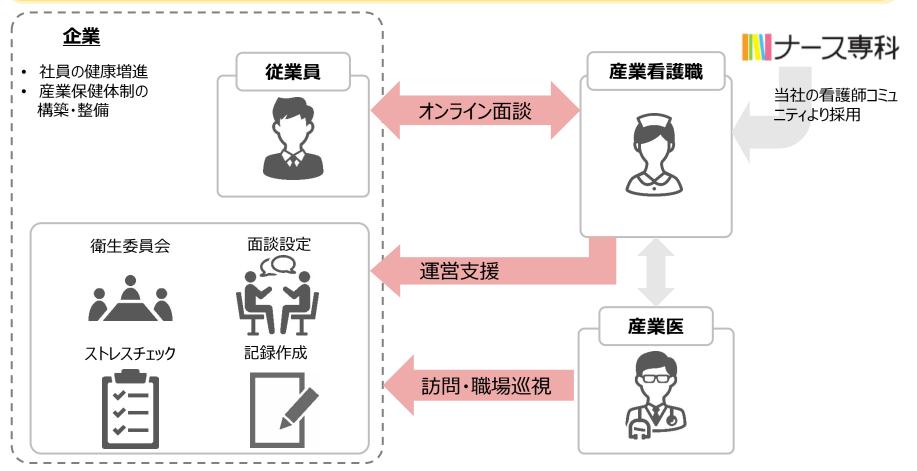
- 健康保険組合に対し、官公庁との実証実験の成果に基づいた管理栄養士による保健指 導を提供し、従業員とその家族の生活習慣病予防をサポート
- ✓ スマートフォン等を活用した完全リモートサービスで、高頻度の介入や継続しやすさを実現



2 リモート産業保健



- ◆ 企業の人事・労務部門に対し、産業医訪問やストレスチェックの実施、衛生委員会の立ち上げ・運営といった産業保健業務を総合的に支援
- ✓ 産業医と産業看護職の2名体制でのサービス提供を通じ、人事・労務担当の業務負担 軽減とより効果的なメンタルケアを実現







✓ 医療従事者ネットワーク、ICTの知見、官公庁等との実証事業の実績という強みを活用し、 生活習慣病やメンタル不調の予防のための安価で実効性のあるソリューションを提供



医療従事者ネットワーク

• サービス提供に不可欠となる優秀 な医療人材を確保可能

生活習慣病やメンタル不調の予防のための 安価で実効性のあるソリューション





ICTの知見

ICTの活用で安価・効率的なサービス を提供可能

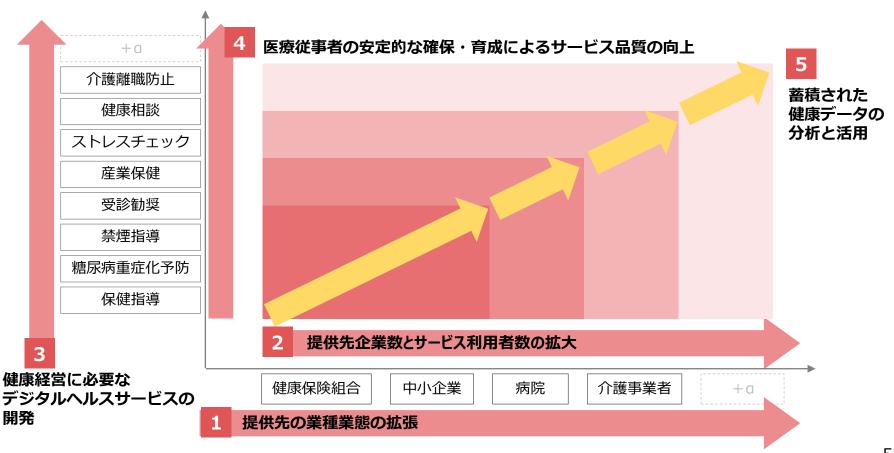
実証事業による実績

- 官公庁や国立病院と共同で実証事業を実施
- 効果が実証されたサービスを提供可能

2 ヘルスケア事業領域の戦略



✓ (1)提供先の業種業態の拡張と(2)企業数・利用者数の拡大、(3)健康経営に必要な サービスの開発、(4)医療従事者の確保・育成によるサービス品質向上、(5)蓄積された データの分析・活用により、健康経営支援プラットフォームとしての提供価値を最大化





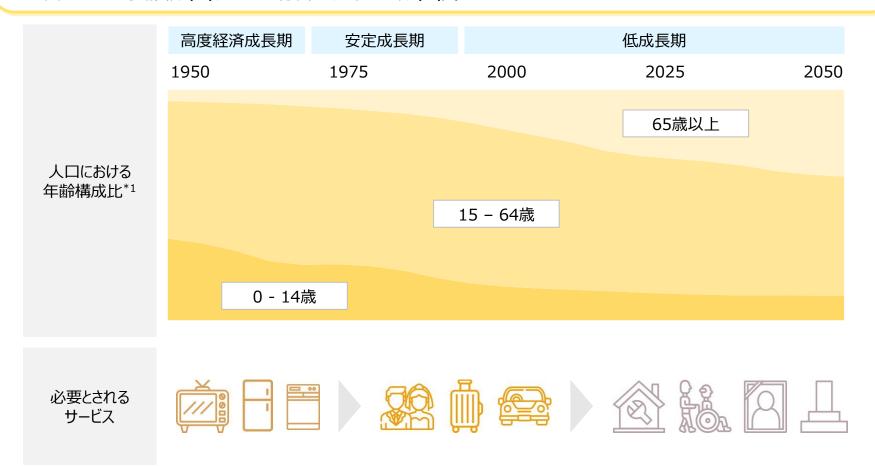
事業開発分野 (シニアライフ事業領域) の戦略



課題3.高齢社会の生活にまつわる困りごとの解決が困難に(再掲)



- ✓ 高齢化に伴い社会で必要とされるサービスが変化し需要が拡大する一方、高齢社会の生活にまつわる情報は質・量ともに不足しており、また、整理された形で提供されていない
- ✓ 加えて、労働力不足により、高齢社会で求められるサービス供給そのものが不足し、高齢者やその家族が困りごとを解決することが困難に

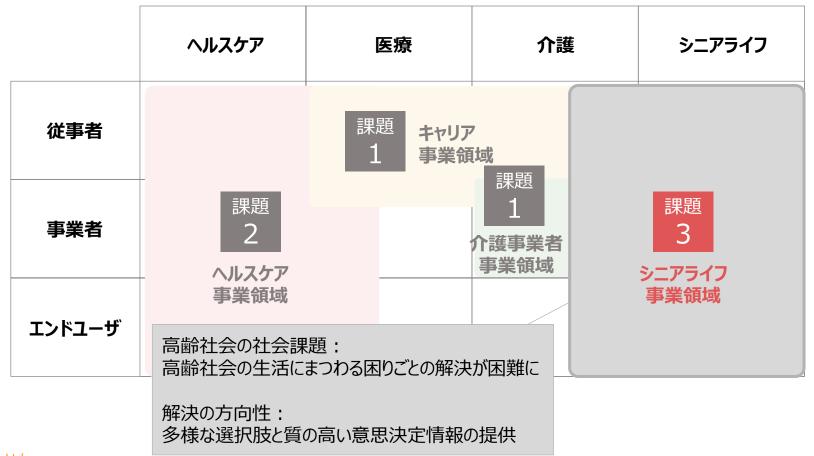




2 シニアライフ事業領域における社会課題解決の方向性



「高齢社会の生活にまつわる困りごとの解決が困難に」という社会課題に対し、生活にまつ わる悩みやニーズを抱えた人々を、その解決に役立つ相談先やサービスにつなぐ困りごと解 決プラットフォームの構築を通じ、「多様な選択肢と意思決定情報を提供」し、社会課題 の解決に貢献





高齢社会の生活にまつわる良質な選択肢を提供し、 より良い暮らしに貢献し続ける



困りごと解決プラットフォーム



✓ 介護を中心とした幅広い困りごとを、介護に悩む人向けコミュニティを通じ、介護者同士の 交流や専門家からのアドバイスを通じて解決するとともに、住まい・食・終活等の特定テーマ の困りごと解決につながるサービスを提供する提携事業者を紹介

困りごと解決プラットフォーム

高齢者・家族 回答 助言 情報収集 相談 事業者紹介



事業者

顧客紹介

2 シニアライフ事業領域の戦略



✓ (1)介護に悩む人向けコミュニティの介護の総合相談窓口としての価値を向上させ、(2) テーマの拡張とその中でのサービス拡充、(3)提携事業者の拡大、(4)事業者向け経営支 援を通じ、困りごと解決プラットフォームとしての提供価値を最大化

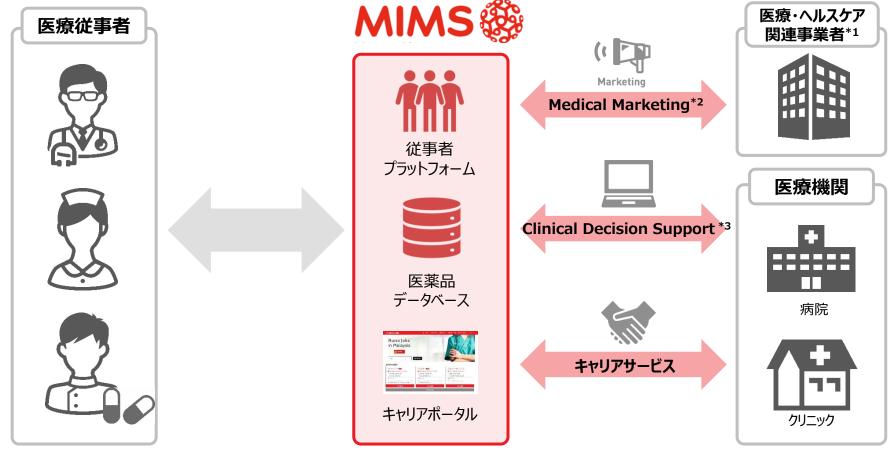
介護を中心とした幅広い困りごと 特有のテーマに関する困りごと 介護 事業者向け経営支援 提携事業者の 拡大 高齢者·家族 +a+a+a $+ \alpha$ + a事業者 事業者 事業者 事業者 事業者 事業者 事業者 事業者 事業者 事業者 専門家 リフォーム 施設紹介 高齢者食 葬儀 +a+a終活 住まい 食 介護の総合相談窓口としての テーマ拡張・サービス拡充 価値を向上



海外分野の戦略



✓ MIMSのアジア・オセアニア地域での圧倒的なブランドカ、医療従事者の会員基盤及び 医療・ヘルスケア関連事業者、医療機関との取引基盤を活用して事業を展開



- *1. 製薬会社、医療機器メーカー、ヘルスケアサービス事業者等を指す
- *2. Pharma Marketingより名称変更
- *3. Healthcare Dataより名称変更

海外分野の戦略 2/3 (Medical Marketing事業*1)



✓ 会員基盤の強化、アカウント拡充、マーケティングチャネルの開発を進め、プラットフォームの価値を最大化し、顧客のニーズに応じた最適なマーケティング手段を提供







最適な マーケティング 手段の提供



会員基盤の強化

マーケティングチャネルの開発

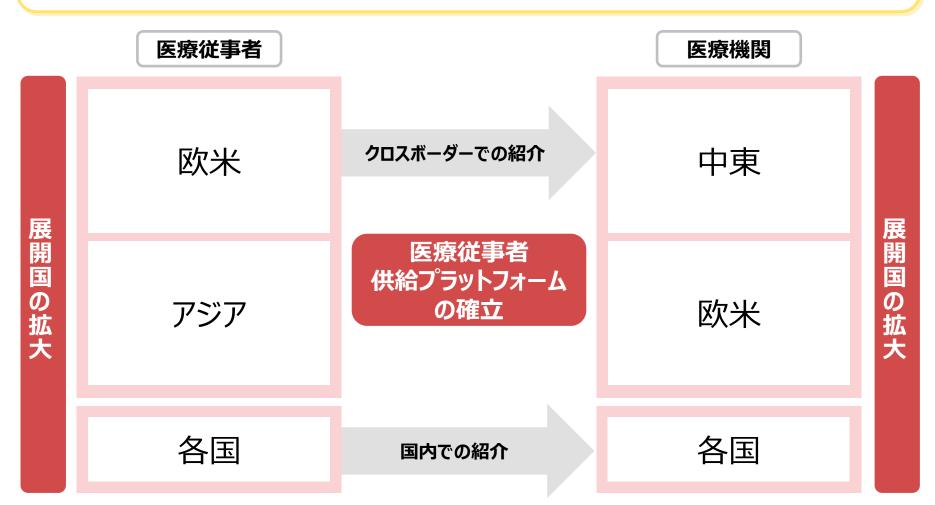
アカウントの拡充



海外分野の戦略 3/3 (グローバルキャリア事業)



- ✓ 医療従事者供給と医療機関オーダーの両面でサービス展開国を増やし、グローバルでの 医療従事者紹介で圧倒的No.1に
- ✓ 各国内・クロスボーダーでの医療従事者供給プラットフォームを確立し価値を最大化



3 グローバルキャリア事業の進捗



✓ 2017年にマレーシア、2018年にフィリピン、2019年にアイルランド・オーストラリアに進出し、 展開国の拡大が着実に進捗

韓国





医療機関



Appendix

© SMS Co., Ltd.



2 キャリア事業のビジネスモデル



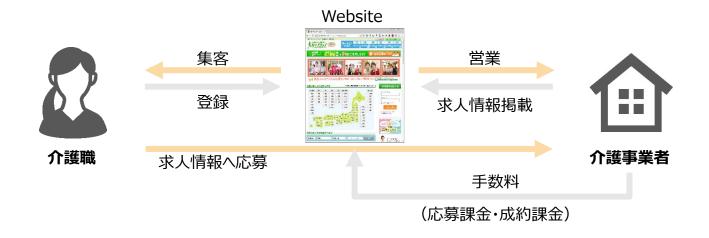
人材紹介のビジネスモデル

求職者が転職に成功した場合、年収の一定割合の手数料を事業者から得る



求人情報のビジネスモデル

求人情報への応募数や入職数に応じた手数料を事業者から得る



2 カイポケの主なサービス





40種類以上のサービスを、パッケージ*1として提供する サブスクリプション型の経営支援プラットフォーム

保険 請求

利用者の利用予定・実績管理ができ、連動して介護保険の請求書類を作成可能

求人 情報

業界No.1の当社求人情報サービス「カイゴジョブ」を無料*2で利用可能 求人広告代行作成サービスも提供

営業 支援 営業チラシや営業先のケアマネリストの作成をサポート 登録事業所情報と自動連携して無料でホームページを作成可能

業務 改善

iPadを1台無料で貸出、現場での書類作成が可能

開業 支援

指定申請、資金調達、物件探し、商圏調査等、開業に必要な手続き・準備をサポート

財務 改善

ファクタリングサービスを提供、キャッシュフローを改善

購買 支援

介護経営に必要な備品を手軽に安価に調達可能 格安でのスマートフォンレンタル等も実施

M&A 支援

介護事業所の承継を支援

2 MIMSの概要



MIMSグループ事業展開エリア



MIMSグループ概要

MIMS 🐉

	創業	1963年
	ビジネスモデル	・Medical Marketing ・Clinical Decision Support ・キャリアサービス
	事業展開エリア	アジア・オセアニア等 17の国と地域
	登録会員数	約280万人
	買収日	2015年10月7日



MIMSの強みは、アジア・オセアニア地域での圧倒的なブランドカ、医療従事者の会員基 盤及び製薬会社との取引基盤

1.圧倒的ブランドカ

- 50年以上のサービス実績
- 医療機関、医療従事者ともに、 医薬情報を得るツールとして 日常的に利用



2.医療従事者の会員基盤

• 医療従事者会員数 約280万人

3.製薬会社との取引基盤

• 域内の新薬メーカーのほとんどがMIMSのデータベース に自社の医薬品情報を掲載、取引関係あり



Medical Marketing *1

医療・ヘルスケア関連事業者*3のマーケティン グ活動を支援



医療・ヘルスケア 関連事業者

利用料 支払

最適なマーケティング 手段の提供





様々なチャネルを通じた 医療・ヘルスケア情報の提供 (出版・Web・イベント等)



医療従事者 (医師·看護師·薬剤師)

Clinical Decision Support *2

医療事業者の処方箋エラーチェック用 データベースを提供



利用料 支払

- 医薬データベース
- ・事業者の基幹システムに統合 して使用





医療事業者 (病院・クリニック・薬局等)

- *1. Pharma Marketingより名称変更
- *2. Healthcare Dataより名称変更
- *3. 製薬会社、医療機器メーカー、ヘルスケアサービス事業者等を指す



✓ MIMSのP/Lは、SMS連結P/Lに3ヶ月遅れで取り込み

SMS連結P/L (MIMS以外) とMIMS P/Lの連結イメージ*1

	FY21				FY22		
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	• • •	
4-6月P/L	. 7-9月P	/L 10-12月F	P/L 1-3月P/L	4-6月P/L	7-9月P/L		
1-3月P/L	. 4-6月P	/L 7-9月P/	′L 10-12月P/l	_ 1-3月P/L	4-6月P/L		

: SMS連結P/L(MIMS以外)

: MIMS P/L

2 事業ポートフォリオ - キャリア事業*1*2



分野	区分			サービス		
介護キャリア	介護職向けサービス	介護職向け求人情報カイゴジョブ	介護職向け人材紹介 カイゴジョブ	介護職向け人材派遣 カイゴジョブ	資格取得スクール カイゴ・ジョブ 7カデミー	資格講座情報 三
	その他 サービス	PT/OT/ST向け人材紹介 PT-人材バンク	ケアマネジャー向け人材紹介 @┛◎ケア人材バンク			
医療キャリア	人材紹介サービス	看護師向け人材紹介 「「「「」」」 「「「」」 「「」 「「」」 「「 「	栄養士向け人材紹介 E B 治療家*3向け 人材紹介 WILL ONE	放射線技師向け人材紹介	臨床検査技師向け人材紹介	臨床工学技士向け人材紹介 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	その他 サービス	看護師向け求人情報	看護学生向け就職情報 ナース専科	高校生·看護学生向け 奨学金情報 看護奨学金Navi	看護師向けコミュニティ	柔道整復師・あはき師*3向け 求人情報 新たな人生の一歩に最高のノートを 国際 JOB NOTE

- *1.2021年7月時点
- *2. 医師・薬剤師向けサービスは、持分法適用関連会社であるエムスリーキャリア社を通して提供(当社49%、エムスリー社51%出資)
- *3. 柔道整復師、あん摩マッサージ師、はり師、きゅう師のこと



2 事業ポートフォリオ - 介護事業者・海外・事業開発*1

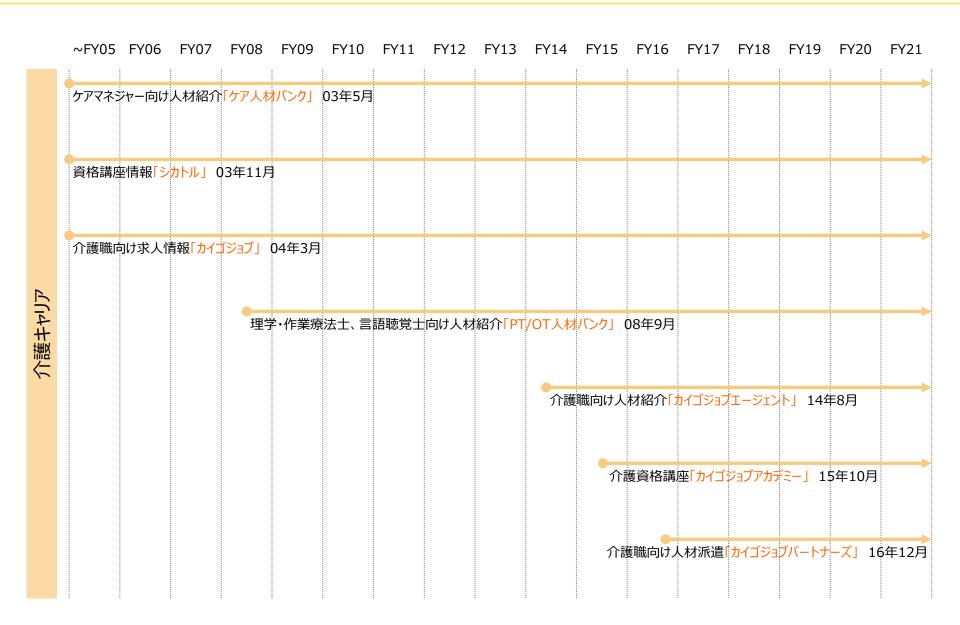


分野			サービス		
介護事業者	介護事業者向け 経営支援プラットフォーム プカイポケ	介護事業経営者 管理者向け情報サービス 介護経営ドットコム	高齢社会の 調査・情報発信 高齢社会ラボ		
海外	MIMS	医療従事者向けクロスボーダー人林マレーシア、フィリピン、アイルランド、MSR	UK等) 「個語師同のキャリアリー		医療広告サービス v、インドネシア、マレーシア)
事業開発 (ヘルスケア)	生活習慣病/重症化予防 ソリューション ・ 朝で・管理栄養士による ・ 遠隔チャット指導 ・ 栄養士向けコミュニティ ・ エイチエ	特定保健指導ソリューション 「新門医・管理栄養士による」 遠隔チャット指導 介護離職防止ソリューション ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	禁煙ソリューション バーソナライズ 禁煙指導サービス 女性の健康・保持 増進サポート LADY to GO!	産業保健ソリューション ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認知症情報ポータル 認知症 ねっと 認知症予防ソリューション MCIFクター監修 認トレ 認知症予防の習慣化サポート
事業開発 (シニアライフ)	介護で悩む人向けコミュニティ 安心介護 ケアマネジャー向け コミュニティ ケアマイドットコム	食事宅配検索 「多いふーど」	高齢者住宅情報 かいご kaigodb.com	リフォーム事業者情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	葬儀社紹介サービス 学 発 養



2 各サービスの開始時期①





2 各サービスの開始時期②

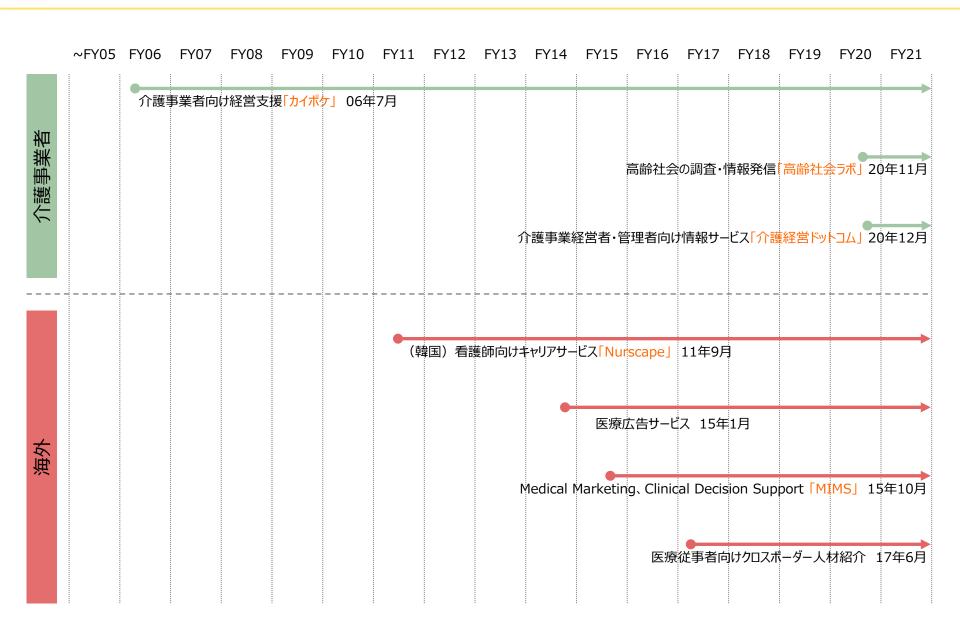


FY09 FY10 FY11 FY12 FY13 FY14 FY15 FY16 FY17 FY18 ~FY05 FY06 FY07 FY08 FY19 FY20 FY21 看護師向け人材紹介「ナース人材バンク」 05年9月 看護師向け求人情報「ナース専科 求人ナビ」 06年7月 看護師/看護学生向けコミュニティーナース専科コミュニティ」06年8月 医師向け人材紹介「M3 Career Agent」 06年8月 09年12月末会社分割 エムスリーキャリア(株)に承継 薬剤師向け人材紹介「薬キャリエージェント」 07年4月 看護学生向け就職情報「ナース専科 就職ナビ」 09年8月 人事ソリューション 11年4月 栄養士/管理栄養士向け人材紹介「栄養士人材バンク」 12年5月 高校生・看護学生向け奨学金情報「看護奨学金Navi」 12年10月 臨床検査技師向け人材紹介「検査技師人材バンク」 13年9月 放射線技師向け人材紹介「放射線技師人材バンク」 14年6月 臨床工学技士向け人材紹介「工学技士人材バンク」 14年7月 柔道整復師/あはき師向け人材紹介等「ウィルワン」 17年11月 保育士向け人材紹介「保育士人材バンク」 18年10月



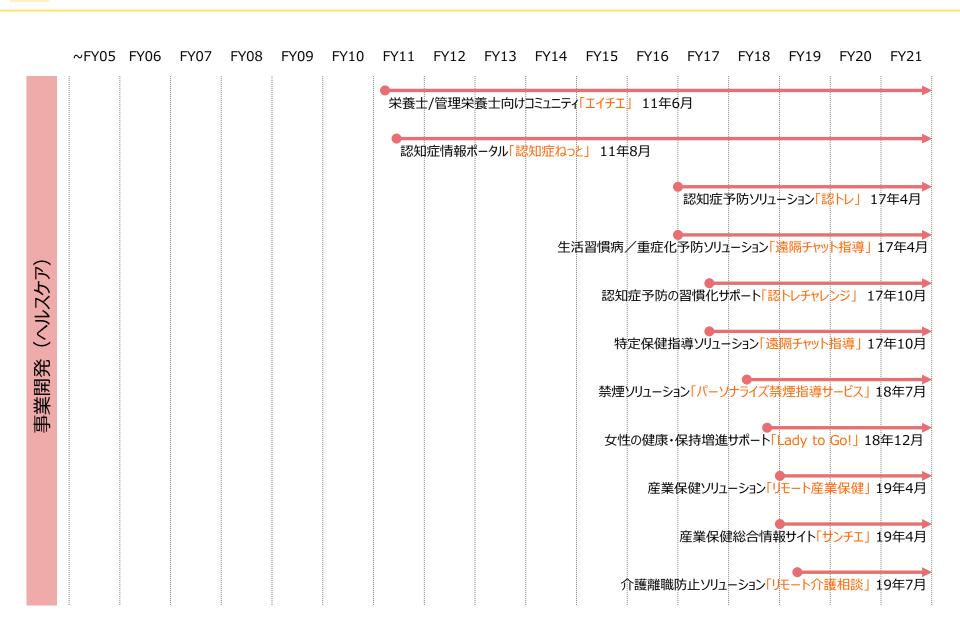
2 各サービスの開始時期③





各サービスの開始時期 ④







2 各サービスの開始時期⑤









健康経営に対する考え方

エス・エム・エスでは、企業理念の実現に向け、従業員が心身ともに健やかに働くことが重要であると考えており、また、ヘルスケア事業を運営する企業として、従業員一人ひとりが自らの健康に関する高い意識を持つことが、よりよいサービスを提供することにつながるものと考えています。2019年に健康宣言を行い、従業員の健康維持・増進と意識向上を推進するための組織体制を構築し、さまざまな取り組みを行っております。

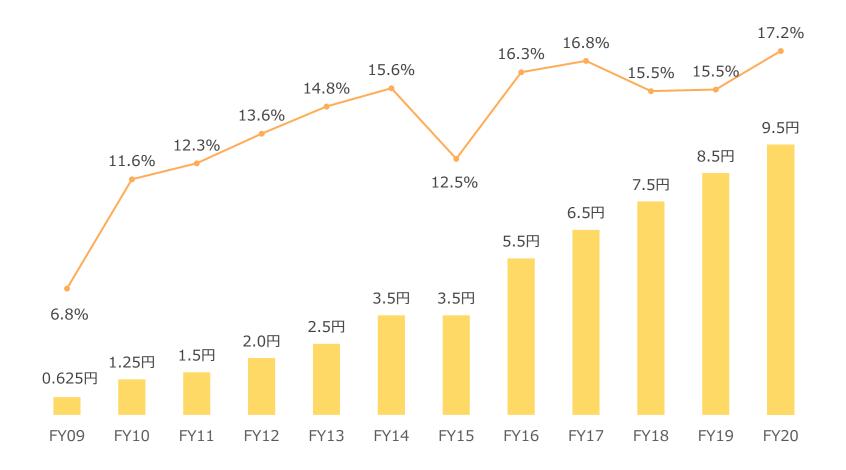
主な取り組み

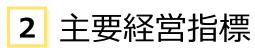
1	健康課題の把握と予防対策の実施
2	労働時間の適正化とワークライフバランスの推進
3	感染症対策と体制整備
4	女性特有の健康課題に対する支援
5	病気の治療と仕事の両立支援





1株当たり配当額*1、配当性向の推移







単位:百万円

	FY03	FY04	FY05	FY06	FY07	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12	FY13	FY14	FY15	FY16	FY17	FY18	FY19	FY20
	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期
売上高	58	383	835	1,545	2,715	5,177	7,172	7,618	8,692	10,181	12,046	15,056	19,069	23,054	26,611	30,836	35,140	35,960
営業利益	▲ 5	52	109	269	426	1,230	1,261	1,480	1,519	1,570	1,730	2,079	2,756	3,646	4,021	4,743	4,935	5,470
経常利益	▲ 5	49	108	269	415	1,238	1,266	1,530	1,734	1,990	2,340	2,693	3,509	4,430	5,007	5,979	6,355	6,653
当期純利益	▲ 5	31	63	157	244	719	717	876	1,004	1,226	1,380	1,824	2,265	2,801	3,361	4,216	4,760	4,800
EPS*1 (円)	▲ 5.8	1.8	1.5	2.2	3.3	9.2	9.2	11.1	12.2	14.9	16.8	22.4	27.9	33.7	38.7	48.5	54.7	55.1
総資産	59	357	566	1,016	1,806	3,118	3,645	4,672	5,716	6,948	8,406	11,421	41,689	43,231	46,087	47,467	50,996	49,444
負債	55	166	196	489	822	1,410	1,266	1,430	1,579	1,794	2,331	4,497	28,532	21,648	22,446	31,928	31,597	26,785
純資産	4	190	369	527	983	1,708	2,379	3,242	4,136	5,153	6,074	6,923	13,157	21,583	23,641	15,539	19,398	22,658
自己資本比率(%)	7.5	53.3	65.3	51.9	54.4	54.8	65.2	69.2	72.3	74.1	71.5	59.7	20.5	39.6	41.8	32.4	37.7	45.3
ROE (%)	▲124.9	31.8	22.8	35.1	32.3	53.4	35.1	31.2	27.3	26.4	24.7	28.4	29.5	21.8	18.5	24.4	27.5	23.1
1株配当*1 (円)	-	-	-	-	-	0.625	0.625	1.25	1.5	2	2.5	3.5	3.5	5.5	6.5	7.5	8.5	9.5
配当性向(%)	-	-	-	-	-	6.8	6.8	11.6	12.3	13.6	14.8	15.6	12.5	16.3	16.8	15.5	15.5	17.2
TSR*1*2 (%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	177.1	514.5	1,150.3	1,057.5	682.8	402.3	263.6	317.8

^{*1.} 過去の株式分割を考慮した値で記載

^{*2. (}各事業年度末日の株価+当事業年度の4事業年度前から各事業年度までの1株当たり配当額の累計額)/当事業年度の5事業年度前の末日の株価



2 社員数及び株主構成



社員数

2021年6月30日時点:

連結社員数

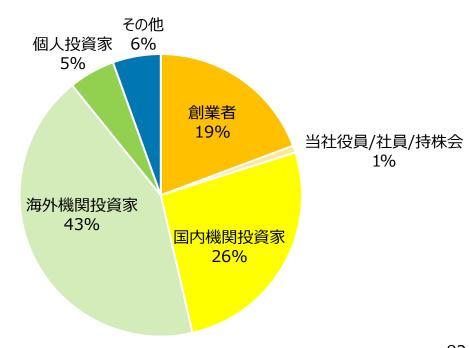
うち、国内 海外 3,158名 2,246名

912名

株主構成*1

2021年3月31日時点:

株主総数 7,234名



本資料お取り扱い上のご注意



本資料は株式会社エス・エム・エス(以下、当社)の事業について、当社による現在の予定、予想に基づいた将来展望についても言及しています。これらは2021年6月30日現在において当社が取得可能な情報に基づき作成されたものであり、リスクや変動要因を多く含んでおります。従って将来展望と結果が著しく異なる可能性がありますので、当社はこれらの情報を正しいと約束することはできないことをご了承ください。また、当社はこれらの情報を更新し公表する責任を負いません。

説明内容に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

お問い合わせ先:

株式会社エス・エム・エス 経営管理本部 財務企画部

e-mail: irinfo@bm-sms.co.jp

TEL: 03-6721-2403